

情報処理 I

科目ナンバリング INF-101
選択 2単位

深澤 進

1. 授業の概要(ねらい)

Excelを使った基本的なデータ処理をパソコンの実習によって習得します。

表計算、グラフ作成、ピボットテーブルなど。

データ処理としては基本的な内容ですが、Excelの操作としては「中級」レベルといえます。

高校時代までの学習や情報リテラシーⅡなどで、Excelの基礎的な知識をある程度身につけておいた方が履修しやすい科目です。

2. 授業の到達目標

履修者がExcelによる基本的なデータ処理(表計算・グラフ作成・ピボットテーブルなど)ができるようになることを目標とします。

3. 成績評価の方法および基準

授業内で提出する課題による平常点70%、授業内の小テストで30%評価します。

定期試験は行わない予定です。

4. 教科書・参考文献

教科書

教科書は使用せず、プリントを配布します。

参考文献

平井明夫・吉村妙子・中村周太 『仕事の現場で即使える!Excelビジネスデータ分析』 技術評論社

5. 準備学修の内容

授業のペースから遅れがちな学生は、自宅学習等で授業に追いつく努力をするとよいでしょう。

6. その他履修上の注意事項

プリントには課題のみが載っています。課題の解法や解説を授業で行いますので、授業に欠席しないように心がけてください。

また、課題作成に際し、不正行為をすることは成績を大きく下げる原因になるので注意してください。

なお、課題はWindowsでもMacでも作成できますが、授業での説明はWindowsを用いたものになります。

7. 授業内容

- 【第1回】 ガイダンス
- 【第2回】 Excelの基礎の確認
- 【第3回】 データの中から必要な部分を選択し、グラフを作成する
- 【第4回】 表の並べ替えとフィルタの基礎
- 【第5回】 フィルタをつかったデータ分析
- 【第6回】 少しだけ高度な表の並べ替え
- 【第7回】 表の並べ替えとグラフ
- 【第8回】 ピボットテーブル入門
- 【第9回】 ピボットテーブル応用
- 【第10回】 住所録でよく使う機能
- 【第11回】 第10回までの知識を使ったデータ分析(Ⅰ)
ーピボットテーブルや関数の実践的な使用ー
- 【第12回】 第10回までの知識を使ったデータ分析(Ⅱ)
ーピボットテーブルを使ったさまざまな集計方法ー
- 【第13回】 第10回までの知識を使ったデータ分析(Ⅲ)
ー基本的なデータ管理の実践例ー
- 【第14回】 授業内小テスト
ー今学期の学習内容をふまえた小テストを実施ー
- 【第15回】 まとめ課題
ー授業最終回にLMSによるオンデマンド形式で、今学期の授業内容をふまえた総合問題を出題ー